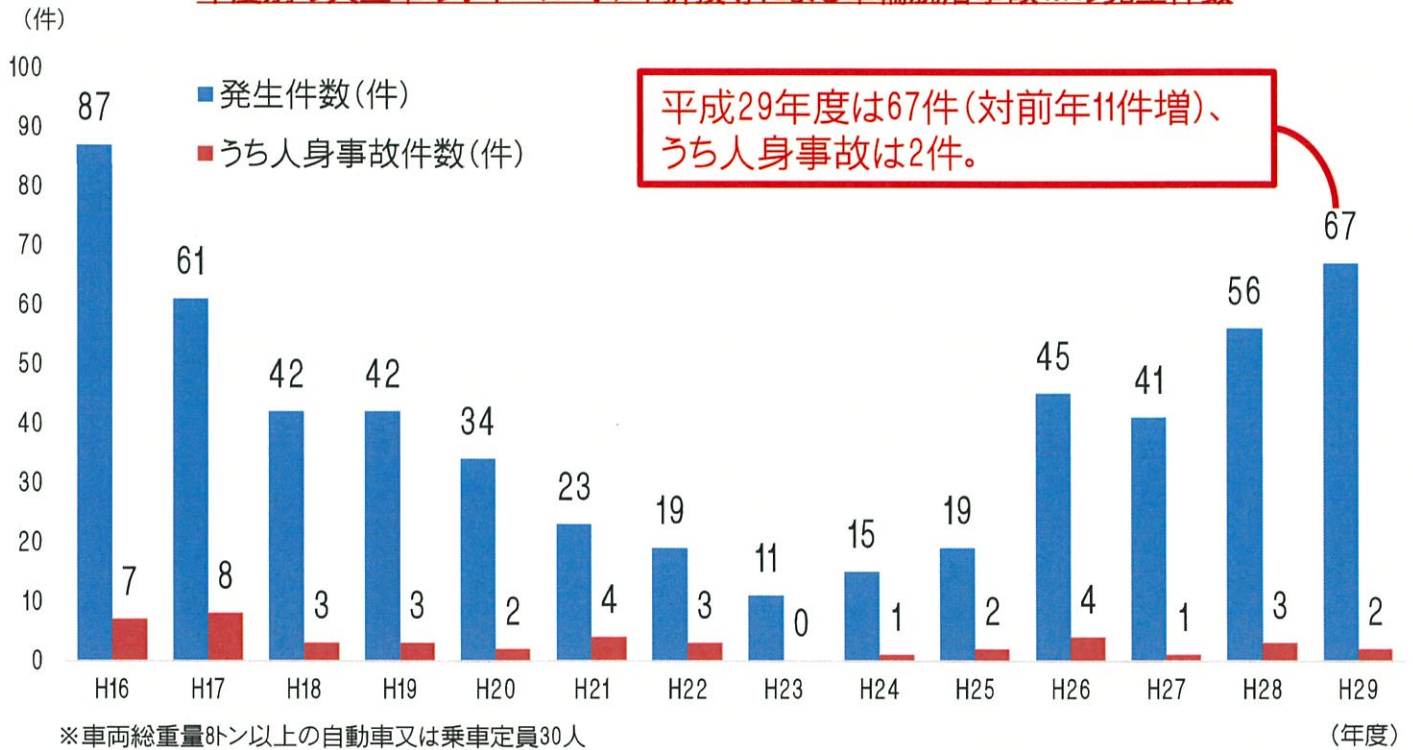


# 車輪脱落事故発生状況（平成29年度）【別紙1】

年度別の大型車のホイール・ボルト折損等による車輪脱落事故※の発生件数



平成29年度は67件(対前年11件増)、うち人身事故は2件。

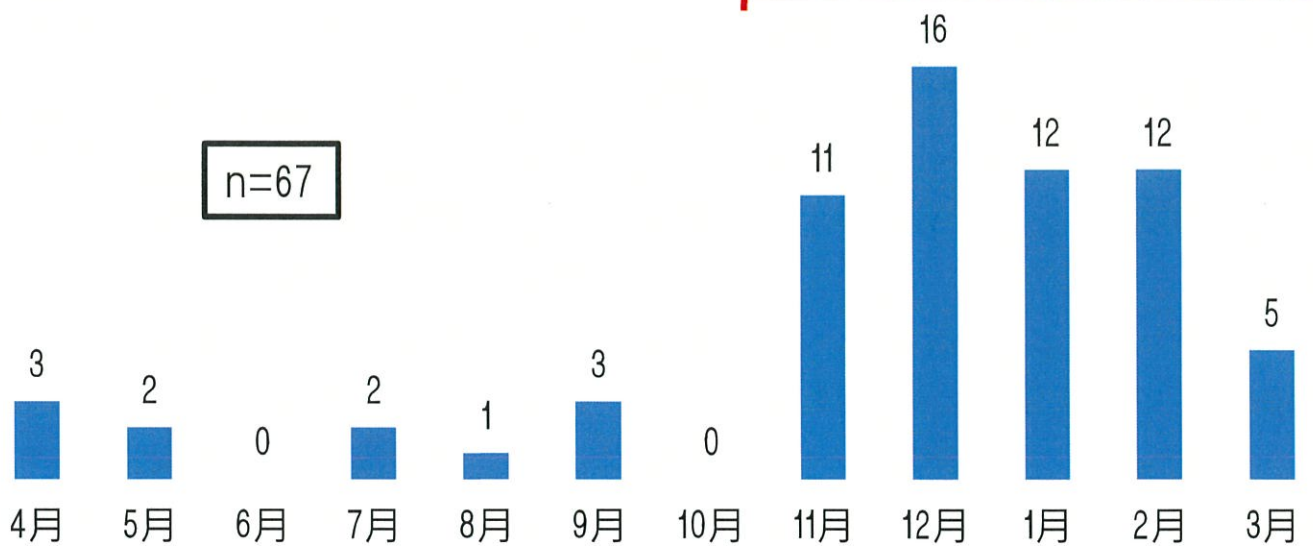
※車両総重量8トン以上の自動車又は乗車定員30人以上の自動車であって、車輪を取り付けるホイール・ボルトの折損又はホイール・ナットの脱落により車輪が自動車から脱落した事故

出典:自動車事故報告規則に基づく報告及び自動車メーカーからの報告

## 車輪脱落事故発生月

■ 件数

67件のうち、平成29年11月～30年3月の冬期に56件(83.6%)と多発



n=67

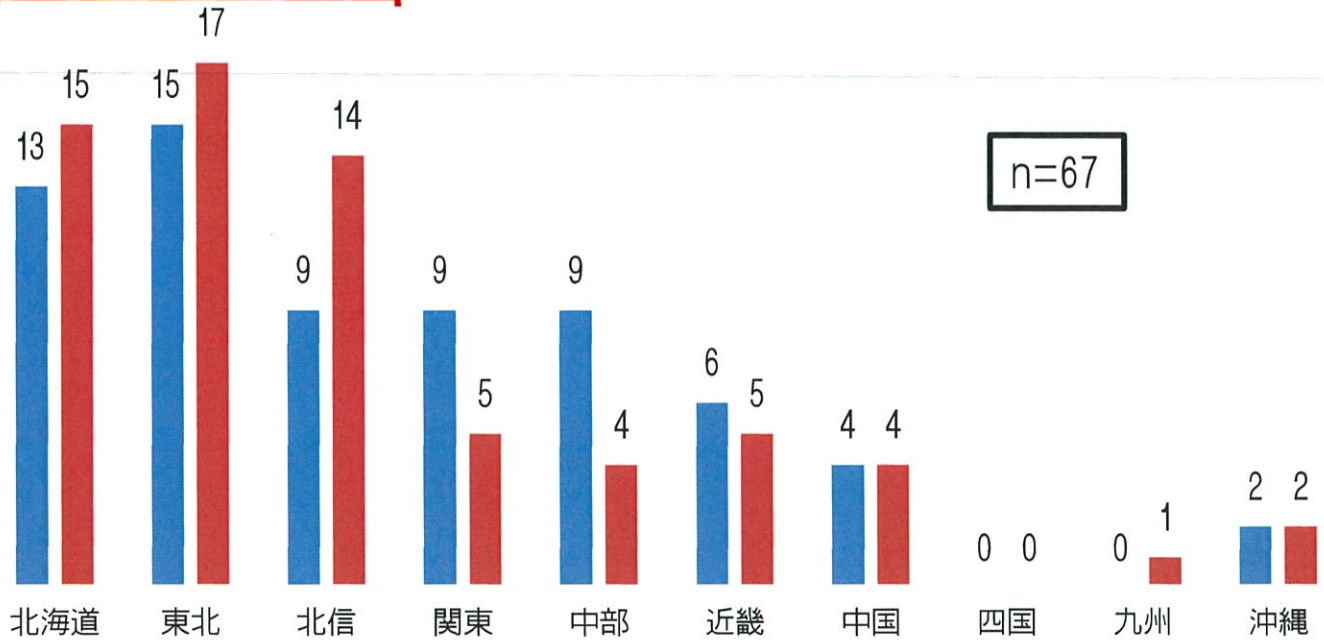
出典:自動車事故報告規則に基づく報告及び自動車メーカーからの報告

# 車輪脱落事故発生状況（平成29年度）

## 事故発生場所、事故車両の使用の本拠の位置

積雪地域での発生が  
37件(55.2%)

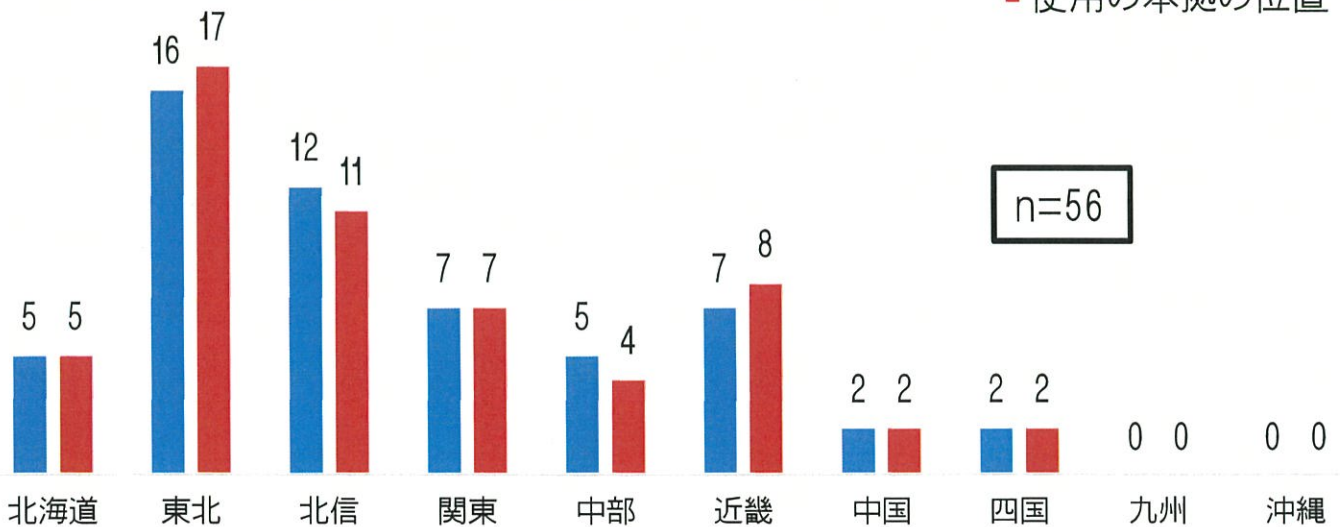
- 発生場所
- 使用の本拠の位置



出典:自動車事故報告規則に基づく報告及び自動車メーカーからの報告

## 【参考】事故発生場所、事故車両の使用の本拠の位置(平成28年度)

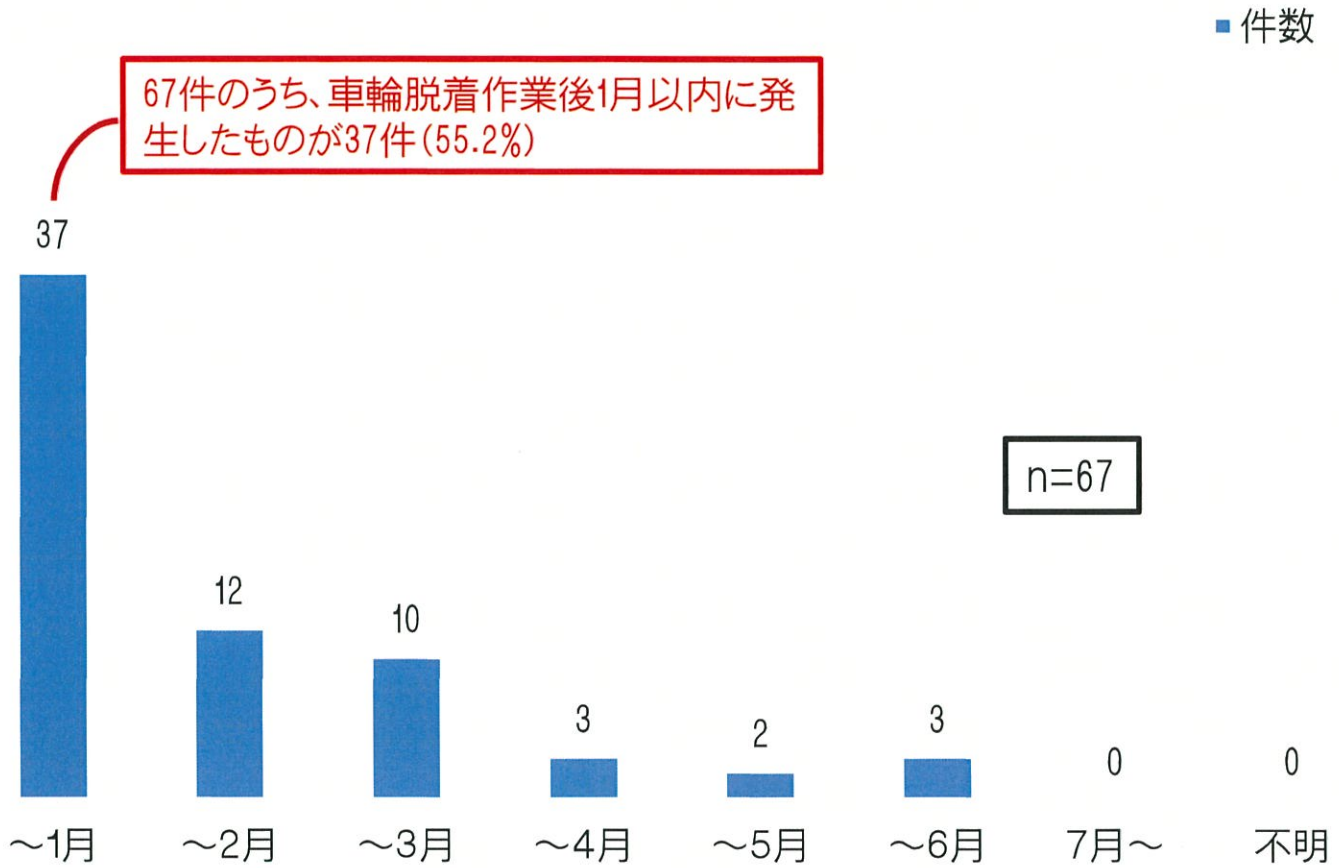
- 発生場所
- 使用の本拠の位置



出典:自動車事故報告規則に基づく報告及び自動車メーカーからの報告

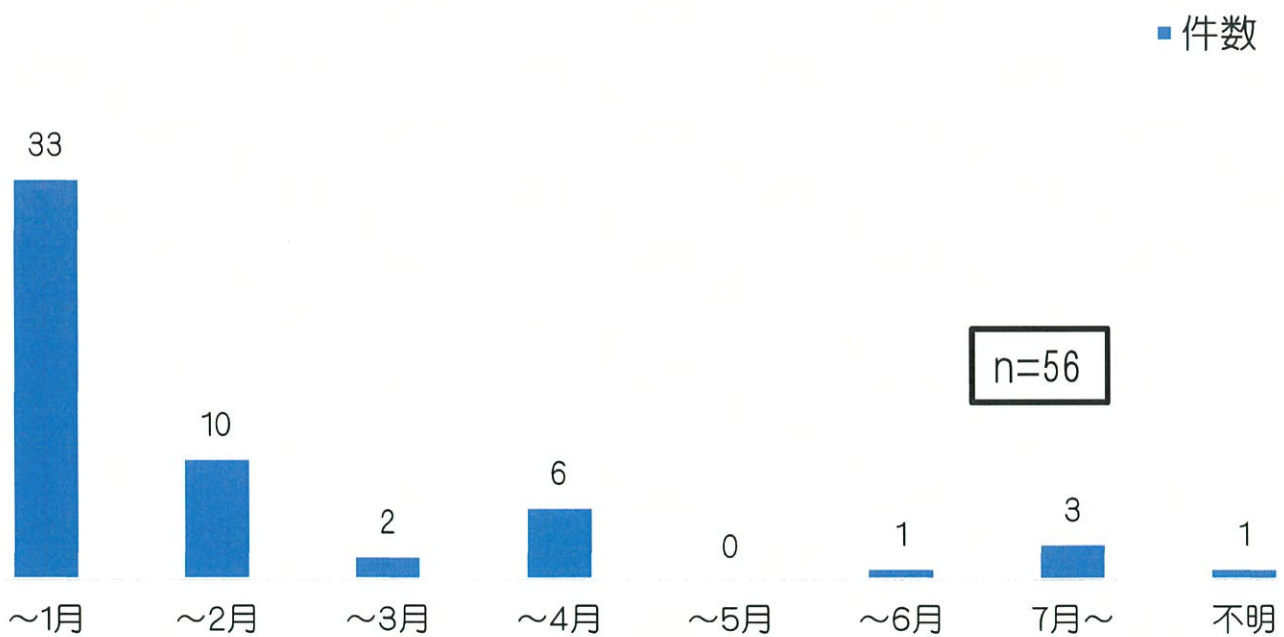
# 車輪脱落事故発生状況（平成29年度）

## 車輪脱着から脱落発生までの期間



出典:自動車事故報告規則に基づく報告及び自動車メーカーからの報告

## 【参考】車輪脱着から脱落発生までの期間(平成28年度)

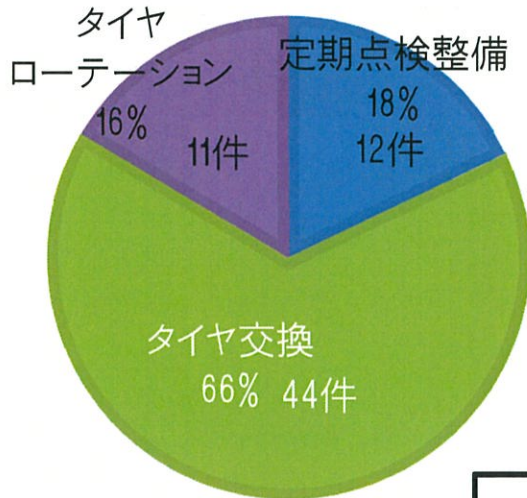


出典:自動車事故報告規則に基づく報告及び自動車メーカーからの報告



# 車輪脱落事故発生状況（平成29年度）

## 脱輪の直前に行ったタイヤ脱着作業の内訳

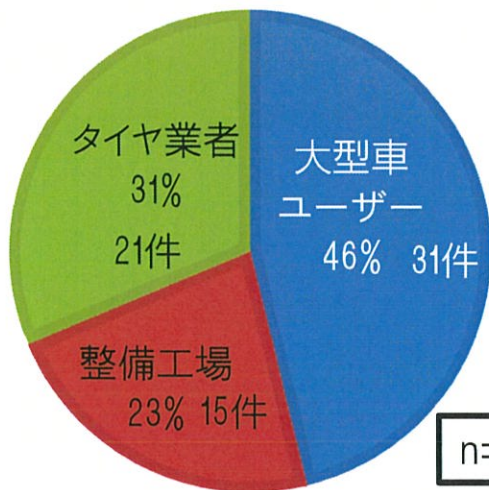


n=67

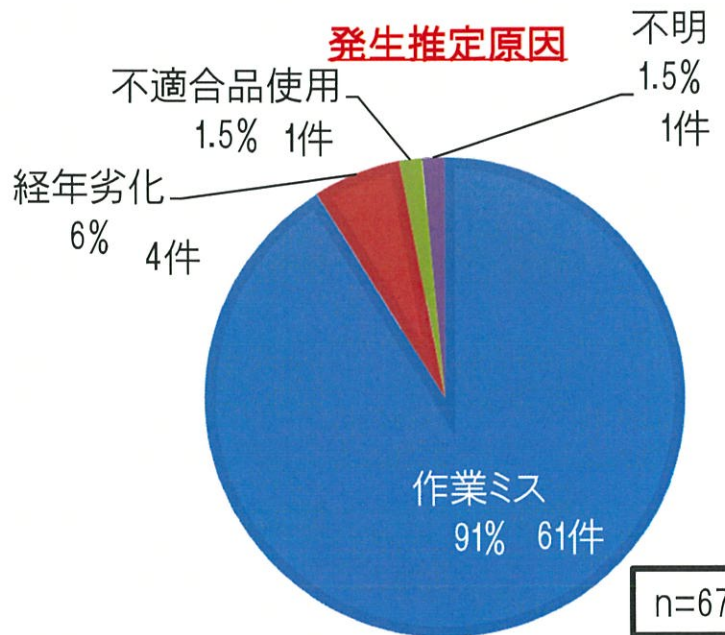
- **タイヤ交換**
  - 通常タイヤから冬用タイヤ(スタッドレスタイヤ)への交換
  - 摩耗したタイヤの交換 など
- **タイヤローテーション**
  - タイヤの摩耗が偏ることを防止するため、前後・左右のタイヤを入れ替える

出典:自動車事故報告規則に基づく報告及び自動車メーカーからの報告

## タイヤ脱着作業実施者の内訳



n=67



n=67

出典:自動車事故報告規則に基づく報告及び自動車メーカーからの報告

### 主な事故発生推定原因

- **作業ミス**
  - ホイール・ナットの締付不良 36件
  - タイヤ交換後の増し締め未実施 12件
  - ホイールの組付不良 2件
  - ホイール・ナットの過締付 4件
  - 不良ホイールの使用 2件
  - 日常点検時の確認不足 5件
- **経年劣化**
  - ホイール・ボルトの腐食、又は、金属疲労による折損
- **不適合品使用**
  - 劣化・損傷したホイールの使用による折損

# 車輪脱落事故発生状況（平成29年度）

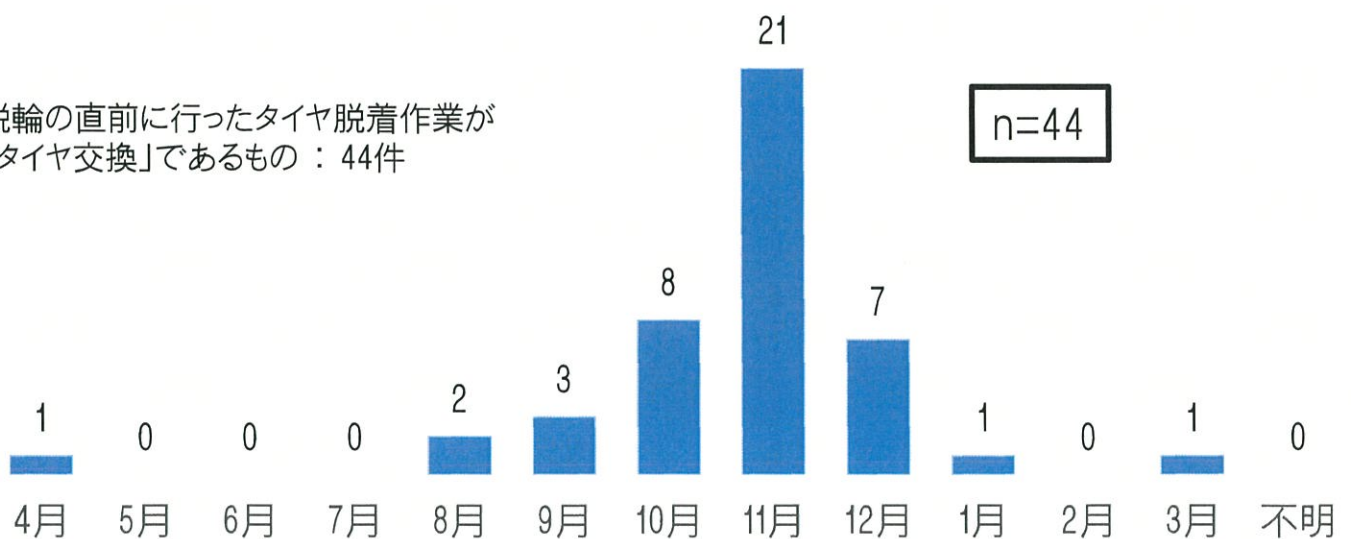
## 車輪脱落事故直前のタイヤ脱着作業として「タイヤ交換」を実施した車両についてタイヤ交換作業実施時期別事故件数

■ 件数

11月にタイヤ交換を実施した車両が  
21件(47.7%)

脱輪の直前に行ったタイヤ脱着作業が  
「タイヤ交換」であるもの：44件

n=44



出典:自動車事故報告規則に基づく報告及び自動車メーカーからの報告

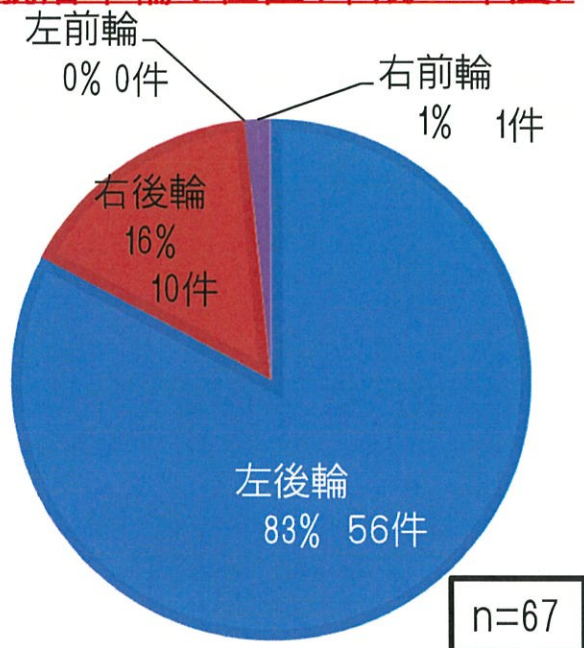
### タイヤ交換作業とは

- 通常タイヤから冬用タイヤ(スタッドレスタイヤ)への交換
- 冬用タイヤ(スタッドレスタイヤ)から通常タイヤへの交換
- タイヤが摩耗したことによる交換 など



# 車輪脱落事故発生状況（平成29年度）

## 脱落車輪の位置(平成29年度)



### 【参考】脱落車輪の位置(平成28年度)

	左	右	合計
前軸	1	2	3
後軸	48	5	53
合計	49	7	56

出典:自動車事故報告規則に基づく報告及び自動車メーカーからの報告

**左後輪のタイヤが多く脱落している**

### 他のタイヤに比べて左輪タイヤの脱落割合が高いことの推定原因

●左輪タイヤが多く脱落する原因については、自動車メーカー等の見解を聞きながら引き続き調査中であるが、以下の可能性が考えられる。

- 右折時は、比較的高い速度を保ったまま旋回するため、遠心力により積み荷の荷重が左輪に大きく働く。
- 左折時は、低い速度であるが、左後輪がほとんど回転しない状態で旋回するため、回転方向に対して垂直にタイヤがよじれるように力が働く。
- 道路は中心部が高く作られていることが多いことから、車両が左(路肩側)に傾き、左輪により大きな荷重がかかる。

### 前輪タイヤの脱落が少ない推定原因

●前輪は、ホイール・ボルトゆるみ等の異常が発生した場合には、ハンドルの振動等により運転手が気づきやすい。